



MANAZURU

議会だよりまなづる

No. **59**

2018年(平成30年)
5月1日発行



まなづる土曜教室

C 目次 ontents

3月定例会	2～14P
一般質問	15～17P
委員会報告	18P
その他の議会関連行事	19P
審議結果	20P
編集後記	20P

神奈川県真鶴町議会

〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244-1
電話0465-68-1131(内線360)
info-center@town-manazuru.jp

発行/真鶴町議会
編集/議会広報特別委員会

ご意見ご感想をお寄せください

3月定例会

3月定例会

3月6日～16日
定例会開催

3月定例会は、条例の制定・補正予算・30年度当初予算の審議などが行われました。

 **予算審査特別委員会設置に関する決議について**

全員賛成
平成30年度全会計の当初予算を審査する予算審査特別委員会を委員数6名で設置しました。

 **真鶴町国民健康保険財政調整基金条例の制定について**

全員賛成
真鶴町国民健康保険給付費支払準備基金を廃止し、新たに真鶴町国民健康保険財政調整基金を設置しました。

 **真鶴町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について**

賛成多数

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の第6条の規定による介護保険法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い新たな条例を制定しました。

黒岩 町の負担が大変になりませんか。

健康福祉課長 町内には2事業所だけです、負担が増えることは、ありません。

 **真鶴町過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の制定について**

全員賛成

過疎地域自立促進特別措置法第31条に規定する製造の事業、農林水産物等販売業又は旅館業の用に供する施設等の新増設に係る固定資産税の課税を講じるための条例を制定しました。

 **真鶴町課設置条例の一部を改正する条例の制定について**

全員賛成

地方創生及び地域振興策の特命事項に係る事務事業への対応を強化し、よりの確にかつ迅速に対応するために新たな課を設置しました。

 **真鶴町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について**

全員賛成

国民健康保険制度改革による国民健康保険法の一部改正に伴い国民健康保険事業について町の行う事務を明確にするため、所要の改正をしました。

 **真鶴町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について**

全員賛成

国民健康保険制度改革による国民健康保険法等の改正及び国民健康保険税課税の見直しに伴い、所要の改正をしました。
青木 蔵 資産割を50%減にした理由と翌年以降引

き下げるとのことですが、最終的に資産割を廃止することによる所得割や均等割に与える影響には、どのように対応するのですか。

町民生活課長 県の運営方針に明記されています。資産割課税のない課税方式を目指す第一歩を踏み出すことと、30年度の収支状況を見ながら今後、標準保険料率と乖離の激しいものや激変による保険者の負担にならないようとの観点から、国保の運営状況を見ながら資産割の廃止に向けて考えて行きたいと思っています。

青木 蔵 県内33市町村の中、資産割を採用している6市町村の中に当町は入っていますが、資産割を採用している背景を教えてください。

町民生活課長 これまで資産割についての議論がされてきたかどうかは分かりませんが、きっかけは、国保の制度改革にあります。本町でも、この1年位で資産割についての検討を重ね、国保運営

協議会でも色々ご意見をいただいたもので、将来的には、3方式を目指したいと考えています。

黒岩 私も再三資産割を減らすべきだと言ってきましたので国保税全体を下げられたことは大変良かったと思いますが、国等の補助が充当されていると思いますので、内容の説明をしてください。

町民生活課長 今後は保険給付費については、県が用意していただくもので、町は県への納付金について気にしていかねばなりません。来年度予算を組んだ中で、税率の見直しができる環境と判断し行いました。

健康福祉課長 保険料の400円の増ですが、本来22%から23%の1%増を今回の給付率で計算しますと974円の増になりますので、それを介護保険準備基金を取り崩して400円に抑えたものですし、他町のように12段階に細分化したらどうかとのことです。当町の9段階・10段階の対象

例の制定について

賛成多数

第7期介護保険事業の計画期間となる30年度から32年度までの期間に係る第1号被保険者の保険料率を新たに定める必要があるため所要の改正をしました。

黒岩 今回、介護保険料が月では400円(7.5%)の値上げで、少なく見えますが、高齢者の生活を圧迫するような、値上げをすべきではないと思います。県下の約63%の自治体で行われている、所得を12段階に振り分けて細分化している方法で、当町も値上げができないかを伺います。

健康福祉課長 保険料の400円の増ですが、本来22%から23%の1%増を今回の給付率で計算しますと974円の増になりますので、それを介護保険準備基金を取り崩して400円に抑えたものですし、他町のように12段階に細分化したらどうかとのことです。当町の9段階・10段階の対象

 **真鶴町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

全員賛成

高齢者の医療の確保に関する法律の改正に伴い、所要の改正をしました。

 **真鶴町介護保険条例の一部を改正する条**

質疑応答

3月定例会

者数は非常に少ないのでそれを12段階までにしても余り影響が無いと思われます。

青木 蔵 所得段階別の人数が分かれば保険料の増に対する算定の明確な回答ができるのではないかと思います。

健康福祉課長 保険料の算定には、年間の介護給付費を3ヶ年の平均や今後の伸び率を勘案して推計をしております。また、それぞれの段階の保険者数も当然把握しています。

真鶴町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

賛成多数

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律に基づき、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等が公布され30年4月1日から施行されることに

伴い、条例の一部を改正する必要がありますため、所要の改正をしました。

黒岩 地域包括ケアシステムの強化のためとこのですが、簡単に内容の説明をしてください。

健康福祉課長 高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるように介護・医療・生活支援・介護予防を充実させていくための改正です。

真鶴町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する条例の一部を改正する条例の制定について

賛成多数

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律に基づき、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等が公布され、30年4月1日から施行されることに伴い、現行条例の一部を改正する必要があるため、所要の改正をしました。

真鶴町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

賛成多数

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律に基づき、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等が公布され、30年4月1日から施行されることに

1日から施行されることに伴い、現行条例の一部を改正する必要がありますため、所要の改正をしました。

真鶴町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

賛成多数

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等が公布され、30年4月1日から施行されることに伴い、現行条例の一部を改正する必要があるため、所要の改正をしました。

真鶴町消防団条例の一部を改正する条例の制定について

賛成多数

消防団長の任期について、責務を考慮し、4年から2年としました。

真鶴町国民健康保険診療所の指定管理者の指定について

賛成多数

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の公布、施行に伴い所要の改正をしました。

いはしっかりと全うできるだけの団長さんであっていただきたいと思います。ですが、いかがでしょうか。

総務課長 過去におかれましては、4年間の責務を全うされておりますがここに来て、前団長につきましても、任期4年のところを3年で退職をされたとの経緯がございます。また、近隣の2市7町は、4年から2年が主で、現団長さんの意見も考慮したなかで、4年から2年にしたいと考えています。

真鶴町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

賛成多数

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の公布、施行に伴い所要の改正をしました。

真鶴町国民健康保険診療所の指定管理者の指定について

賛成多数

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の公布、施行に伴い所要の改正をしました。

真鶴町国民健康保険診療所の指定管理者の指定について

賛成多数

真鶴町国民健康保険診療所の指定管理者を、地方自治法第244条の2第6項及び真鶴町国民健康保険診療所条例第7条第1項の規定により、公益社団法人地域医療振興協会に平成30年4月1日から平成35年3月31日まで指定しました。

平成29年度真鶴町一般会計補正予算(第6号)

全員賛成

歳入歳出それぞれ1658万円を減額し、予算の総額を34億7306万7000円としました。

青木 健 社会資本整備総合交付金が大きく減額になった根拠は、また積算は甘くなかったですか。

まちづくり課長 交付金の中味は調査業務委託料と工事請負があり、町の要望と国の内示に乖離がありました。

企画調整課長 国に要望しても割り落としされ、交付決定に差異が生じました。

青木 蔵 町たばこ税が減

額になったのはなぜですか。たばこ税の中に電子たばこは入りますか。

税務収納課長 年度途中から徐々に減りました。たばこの葉を利用していないため、電子たばこは入りません。

青木 蔵 入所児童徴収金はなぜ増えましたか。

健康福祉課長 途中入所があったり、所得階層があがったため、増えました。

青木 蔵 幼稚園管外教育受託児童負担金はなぜ増えましたか。

教育課長 3歳児が0名から実績5名、4歳児が3名から実績2名になり、増員されたためと、算出の制度改正があり、増額となりました。

岩本 町子ども会育成団体連絡協議会の実態はどうなっていますか。育成のための対策は採りましたか。

教育課長 解散したため減額しました。町としても支援したいのですが、単位子ども会はある地域とない地域もあるので、

単位子ども会はある地域とない地域もあるので、

3月定例会

不公平が生じるため減額しました。

天野 コミュニティ真鶴
の実態はどうなっていますか。

総務課長 未来塾に管理運営を委託しています。

教育長 コミュニティ真鶴は3年ほど前から、東自治会・西自治会・未来塾などで運営協議会を作り、週2回から3回開館しています。大きな修繕は町が行なうことになっていますので、2階会議室のエアコンが壊れたため買い換えます。

平成29年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ1億5485万6000円を減額し、予算の総額を13億9068万8000円としました。

平成29年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ1億954万4000円としました。

平成29年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ1億954万4000円としました。

平成29年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ1027万4000円を減額し、予算の総額を2億2342万4000円としました。

平成29年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計補正予算（第3号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ4万6000円を追加し、予算の総額を2113万7000円としました。

平成29年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ353万1000円を追加し、予算の総額を9億1954万4000円としました。

平成29年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ1億954万4000円としました。

平成29年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ1億954万4000円としました。

平成29年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ1億954万4000円としました。

平成29年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
全員賛成

宅8920人で1569人の増となりました。

平成29年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ122万5000円を追加し、予算の総額を1億2046万5000円としました。

平成29年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ122万5000円を追加し、予算の総額を1億2046万5000円としました。

平成29年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ122万5000円を追加し、予算の総額を1億2046万5000円としました。

平成29年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ122万5000円を追加し、予算の総額を1億2046万5000円としました。

平成29年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
全員賛成

歳入歳出それぞれ122万5000円を追加し、予算の総額を1億2046万5000円としました。

平成29年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
全員賛成



平成30年度真鶴町一般会計予算
賛成多数

賛成多数

【歳入】

青木健 個人町民税納税義務者数と一人当たりの所得割額はどれくらいで、滞納繰越分は何分を見込んでいますか。

税務収納課長 個人町民

税所得割3236人、均等割3889人で、一人当たり所得割額は約10万円、滞納繰越分の調定見込額の収納率を21・24%（28年度決算額）で見込んでいます。

青木健 法人町民税は何社を見込み、滞納繰越分については全体で何件ですか。

税務収納課長 法人税割63社で、均等割は233社で、滞納繰越分は一号法人の5万円を4件見込んでいます。

青木健 基本的には納税義務者数が減ってきているという理解でよろしいですか。

税務収納課長 昨年度に比べ62人の減です。

青木健 固定資産税現年分の土地は何筆で家屋は何棟か、新増築が何軒あるのか、償却資産については何軒、何社か、滞納繰越分については何軒あつた内の何軒分を見込んでいますか。

税務収納課長 土地は28年度が1万365筆で29年度が1万419筆で50筆ほど伸びており、家屋は4428棟、新築分が17棟、減少分が18棟で、償却資産については個人で10軒、法人で102軒、合計で112軒、平成29年のものを1年分償却して積算しています。滞納繰越分については4459万5000円の20%を見込んでいます。

青木健 固定資産税については新増築のしやすい環境づくりも必要だと思います。軽自動車税については減額となっていますが、現年と滞納繰越分の台数は何台で、滞納繰越分では一番古いものは何年度からありますか。

税務収納課長 現年課税分の原動機付自転車764台（23台減）軽自動車1680台（121台減）小型特殊自動車15台（増減なし）、二輪の小型自動車84台（1台減）合計2543台（145台減）滞納繰越分は114万4000円に収納率20%を掛けただけです。一番古い年度は調べて後ほどお伝えします。

青木健 普通交付税で基準財政需要額と基準財政収入額、町民一人当たりの交付税額と道路延長、過疎対策分はこれに加味されていますか、特別交付税の主な根拠は何ですか。

企画調整課長 基準財政需要額17億5319万6000円、基準財政収入額は8億3518万2000円、交付基準額9億1801万4000円に5%程度の減額を見込みました。人口については7333人で一人当たり交付税額は12万5000円です。特別交付税の根拠としては、衛生組合への負担金や下水道事業と特別な事情等を加味して積算したものです。過疎対策については一部事業が加味されています。道路延長については単位がハッキリしないので、後ほどお伝えします。

青木健 地籍調査事業費補助金の補助率は何%で、場所はどこですか。

まちづくり課長 法定事業費270万の4分の3

質疑応答

3月定例会

となり、場所は埋立地区の2.5haを予定しています。
青木健 市町村自治基盤強化総合補助金増額の理由はなんですか。

企画調整課長 一番大きく増えた理由としましては、地方創生事業です。

青木健 町有土地賃地料で石丁場は現在何軒貸し付け、また、その等級ごとの件数を教えてください。

総務課長 石丁場は18軒貸し付けていて、一等級は13軒、二等級は5軒、三等級は3軒です。

青木健 町有土地売却収入はどこを予定しているのですか。

総務課長 真鶴1947番地の町へ寄付された土地の売却を予定しています。

青木健 雑入、市町村振興協会市町村交付金の額が大きい中、なぜ雑入で計上されているのですか。

簡販売収入についても物品売却収入ではないのですか。海の学びミュージアムサポート補助金の内容をお聞きます。相模湾地域遊漁・海面利用協

議会普及啓発事業助成金と二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金は助成金、補助金という名称でなぜ雑入なのですか。

企画調整課長 市町村振興協会市町村交付金については、宝くじの売上収入に対して市町村へ配分されるもので、特定財源が幅広くなっていることから雑入で受けているものです。

教育課長 海の学びミュージアムサポート事業については、船の科学館から100%補助で、単年度ごとの申請によるもので雑入にしています。事業内容は海の学びに関するイベントや研修会を開催していて、NPO法人ディスカバーブルーへ委託するものです。

まちづくり課長 簡販売収入、毎年雑入ですが、今後検討したいと思っています。

産業観光課長 相模湾地域遊漁・海面利用協議会普及啓発事業助成金は近年海岸から出るプレジャーボート等に対しての注

意喚起の看板に対する助成ですが要望が多いところで確定していませんので雑入としています。

企画調整課長 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金は、環境省が外郭団体へ委託してその外郭団体から町へ入ることから雑入としています。

森 正月の美術館開館は何日からなっていますか。以前は3日から開館した経緯がありますが。

教育課長 12月28日から1月3日までが休館となっています。

海野 町たばこ税年々減っているが、町内でたばこを買っても本部扱いだと町に税金が入らないと聞いていますが。

税務収納課長 小売業者の営業所在地の市町村に税が入ると認識しています。たばこ税は各小売店からの納付ではなく、日本たばこ外国製のたばこの2社からになります。

どこの販売業者がいくら納めているか、町は把握できない状況です。コンビニについては2件とも

町へ納付されています。
天野 農林水産業費県補助金の減の理由をお聞かせください。

企画調整課長 神奈川県水産業施設整備事業費等補助金の減が主な理由です。

天野 土木費県補助金283万9000円の減の理由をお聞かせください。

企画調整課長 都市計画基礎調査交付金と地籍調査補助金の減が大きな要因です。

天野 消防費の減の理由をお聞かせください。

総務課長 防災無線デジタル化子局設置が終了したことによりです。

【歳出】
青木健 総合賠償補償等保険料の補償内容を伺います。
総務課長 11月1日現在人口7493人×67・9円です。

につき10億円まで、建物につきましては2000万円です。医療行為上の事故、1事故につき1億円までです。

青木健 自治会連合会補助金の積算根拠を教えてください。

企画調整課長 各9自治会へ、自治会活動への補助と回覧物配布委託と、防犯活動助成を積み上げてあります。

青木健 町有土地賃地料湯河原町分補填金で残土の受け入れと説明されていましたが、これは町から衛生組合へ支払うものですか。

総務課長 残土の受け入れについて770万円の収入を見込んでいます。これを持ち分に应じて湯河原町へ支払うものです。

青木健 老人憩いの家管理事業火災保険料の補償内容を教えてください。

健康福祉課長 手元に資料がありませんので後ほどお答えいたします。
青木健 老人デイサービスセンター管理事業火災保険料の補償内容について

でもお願いいたします。
健康福祉課長 共済基準額が老人デイサービスセンターは1億2084万1000円で補償は100%で上限額となっています。

青木健 ひとり親家庭等医療費助成事業の対象者は何人ですか。

健康福祉課長 社会保険23世帯、国保30世帯、計53世帯127名です。

青木健 犬の登録は現在何頭の登録があり、猫の去勢は今までどれだけ助成されてきましたか。

町民生活課長 犬の登録件数は平成29年度は506頭で、猫の去勢は28年度は31件、27年度は27件です。29年度については手元に資料がありませんが、例年通り推移していると思われます。野良犬は最近ないですが野良猫については相談が増えています。

青木健 松くい虫被害対策事業樹幹注入については18ヶ所で何本使われていて、被害木伐倒駆除は何本伐倒しましたか。

3月定例会

産業観光課長 伐倒につ

いては100㎡で、アン
プルについては半島内を
エリアに分けて6年に1
回行なっていて、来年度
については対象の松49
1本、アンプル4354
本を予定しています。

青木健 水産振興費修繕
料は何を修繕しますか。

企画調整課長 移動販売
自動車の修繕が主です。

青木健 中小企業設備資
金利子補給金は何件で何
年、何%で利子補給され
ているのですか。

企画調整課長 30件プラ
スアルファーで積算して
います。

青木健 商工会運営費補
助金の算出根拠を教えて
ください。

産業観光課長 講習会、
金融指導調査事業それぞ
れ9万8000円、しだ
れ、ハワイアンそれぞれ
20万円、商工まつり65万
円、商品券100万円、
地域連携12万6000円、
商店街活性化10万円、青
年部女性部助成13万円で
す。

青木健 事業費が減って

いるので盛り上げるよう
にしてほしい。丁場道路

補修工事交付金以前20
0万円が100万円に減
額となっていますがもう
少し石材組合のことも思
いやる予算となるよう要
望します。お林展望公園
費修繕料では芝刈機の修
繕を想定していますか。

産業観光課長 現在の芝
刈機は古く修繕するより
買換えした方が安価なこ
とから現在方法を模索し
ています。

青木健 プレー費をいた
だいているので出来ない
ということの無いように
してください。展望小公
園花壇撤去工事で花壇を
撤去するとありましたか、
何にするのですか。

産業観光課長 以前花壇
の管理に100万円かけ
ていたこともあり、現在
では花が無いことから、
撤去して芝生広場にした
いと考えています。

青木健 花に100万円
かけていたというのは初
めて聞きましたが、あの
花壇は町章を形どって花
が植わっていてそれを楽

しみにしていた方も多く
いました。有効活用して
頂くよう要望します。道
路維持補修事業の7路線
とありましたが場所はど
こか町民には分からない
ので詳細な説明をしてく
ださい。道路照明費街灯
LEDは何本ありますか。
交通安全施設整備工事を
予定している場所はどこ
ですか。

まちづくり課長 LED
の本数1487本です。
交通安全施設整備工事箇
所ですが、ガードレール、
転落防止のネットフェン
ス、カーブミラーを想定
しておりますが箇所につ
きましては要望のあった
箇所に設置するもので、
現在は特定していません。

青木健 不登校訪問相談
事業の中で対象者は何名
いて、費用対効果の事例
はありますか。

教育課長 不登校は年間
30日以上欠席が対象で、
人数については過去の議
会でも答弁を控えさせて
いただいています。

健康福祉課長 児童福祉
法の改正で不登校は台帳

のリストになっいて、
中学校では不登校であっ
たが高校では通えている
実績があります。

天野 退職手当の退職人
数を教えてください。

総務課長 現職員の人数
に対して退職手当組合へ
かける負担分です。

天野 町交際費は町長の
交際費ですか。

総務課長 その通りです。
天野 低炭素設備導入調
査業務委託料の委託先と
2000万円の内容を教え
てください。

総務課長 リース手法で
町の公共施設の照明、空
調設備を一括して改修し
低炭素化を図ります。町
はこの事業に関して調査
を委託計上しています。

天野 公共施設等マネジ
メント業務委託料の内容、
契約を教えてください。

総務課長 15施設の点検
を予定していて、個別の
計画を立てる委託事業で
す。

天野 火葬場の植木・草
刈清掃委託業者はどちら
ですか。

町民生活課長 町の生き

がい事業団に依頼してい
て、30年度もその予定で
す。

森 社会福祉協議会業務
委託料、内容を教えてく
ださい。

健康福祉課長 配食サー
ビスを委託しています。

森 塵芥処理費でごみ処
理広域化の進捗状況を教
えてください。

町民生活課長 県西では
小田原市、箱根町、湯河
原町、真鶴町で検討を進
めています。暫定的に小
田原市と3町の2系統で、
湯河原町・真鶴町の焼却
処理施設を基幹的な整備
を行い箱根町のごみを受
け入れる方向で検討を進
める段階です。

森 海岸美化財団へ依頼
した件数を教えてください。

町民生活課長 町内の海
岸を週1回2名でパトロ
ールし、回収可能なもの
はその場で回収し、台風
等の後には海岸漂着物を
その都度回収、年間で33
回行っています。

森 台風後の漂着物回収
は受付順なので早く申し
込んでもいいですか。

海野 産業・文化振興委
託はどこにするのですか。

海野 産業・文化振興委
託はどこにするのですか。

海野 産業・文化振興委
託はどこにするのですか。

質疑応答

3月定例会

企画調整課長 プロポーザル方式を考えていて、予算の積算は扱っている業者に参考見積を取り計上しています。

森 中学校の一階保健室グラウンド側ドアを開けると側溝が危険ですがこの中に入っていますか。

教育課長 30年度に計上しています。

森 町立体育館の入ったところの照明が切れて不便を感じていますが。

総務課長 先程説明したLED化の施設候補で切り替えの時に修繕します。

天野 観光費の植木植込委託の場所と、業者はどうなっていますか。

産業観光課長 駅前ロータリーと、しとどの窟を

年2回夏と年末に行っています。指名参加願いのでいる業者から随意契約で決定しています。

天野 伐倒とか湯河原の業者が多くやっていますが見積りで安いから使っているのですか。

産業観光課長 指名参加願いのでいる業者の中で決めています、木の

伐倒は入札です。

天野 お林展望公園植栽剪定委託も同じ形ですか。

産業観光課長 50万円を超えていますので入札も考えられ、50万円以下は見積り合わせとなります。

天野 LEDの街灯は以前より暗いと不評で、大

道通りだけでも街灯に戻したらどうでしょう。

まちづくり課長 LEDの光は直進性が強く、暗いので増設という要望に

は今後検討していきます。また、元に戻す事は考えていません。

天野 コミュニティバス運行委託は毎年の契約更新ですか、複数年ですか。

まちづくり課長 単年契約ですが、選定委員会の

域の現地調査を行い、意向アンケート、現状分析、データベース化までを予定している金額です。

天野 貝類博物館運営費はどうして728万6000円かかるのですか。

教育課長 内訳は説明にある通りで臨時職員雇用賃金が一番多くなっています。

海野 街灯1487本、使用料はリースですか。

企画調整課長 26年度から35年度まで10年間の委託契約です。

海野 所有権移転というのはどういう事ですか。

まちづくり課長 10年間の契約を結んでいて、10年たつと町の所有になります。

海野 10年後には使用料がなくなりますが、

まちづくり課長 エスコへの支払いはなくなり、町が保守管理をするという事です。

①過疎債が予算化されたなかで、岩漁港・真鶴港・真鶴駅周辺・真鶴半島の

グラウンドデザイン策定委託料を2560万円、過疎債とは別に隧道拡幅の

測量に218万2000円、真鶴駅周辺地区検討会委員謝礼に7万2000円が予算化されたが、

どれも大掛かりで長期にわたる事業となる事が予想されます。過疎債は32

年度までの時限立法だが、32年度以降はその時にな

って考える、グラウンドデザインについては方向性

を見出し進めていきたい等の回答だったが、新しい事業だけでなく公共施設

の維持管理対策や扶助費用の増大等も迫られる問題です。将来を見据えた

全体的で長期的な財政計画が必要でその都度内容を町民に知らせ町民討議にかけるべきです。

業費補助金で146万4000円が予算化されたが個人情報漏洩など不安

が払拭されていない。マインバー制度の中止、

見直しを求めます。

【賛成討論】 なし

平成30年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）予算

青木健 特別交付金がどのように配分されたか伺います。

町民生活課長 保険者努力支援分108万5400円と特別調整交付金分167万6600円、都道府県繰入金1452万

4000円、特定検診等負担金95万5000円で

あります。

ありますので、今後慎重に研究していく必要があると思います。

青木健 一般被保険者療養給付費、入院時食事代は一回いくらですか。

町民生活課長 460円です。

青木健 国民健康保険加入者の長期入院費がどのくらいか、また、町負担

はどのくらいか伺います。

町民生活課長 少し時間を頂いたのちにお答えします。

青木健 当初予算から予備費を多くもつことが妥当かどうかの研究を要望

します。

町民生活課長 税と料については時効等の違いも



3月定例会

3月定例会

平成30年度真鶴町
国民健康保険事業特別会計（施設勘定） 予算

賛成多数

質疑なし

平成30年度真鶴町
下水道事業特別会計 予算

賛成多数

賛成多数

森 全体でどれぐらい進んでいますか、進捗状況を教えてください。

まちづくり課長 整備計画は28年度で18・6%です。区域内人口は17・52%で整備距離は約7683m、接続率は42・07%です。

平成30年度真鶴町
真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計予算

賛成多数

青木健 ケープ見晴台店舗使用料と魚座前店舗賃付料については客が少なくなった中での減額を考慮してください。

産業観光課長 魚座の店舗につきましては1店舗抜けて、水産業者へ紹介をかけたところ2件の応募があったところです。予算も厳しいところから、減額等は考えていません。青木健 不動産業においても家賃の格差はあるもので、ケープ見晴台、魚座の前の店舗等、長期間使用している業者に関しては少し減額する等の措置も理由がたてばできる話であることから、利用者の声も聴いて取り組んでください。食品営業賠償保険料は何口でいくらの補償か伺います。

天野 指定管理者負担金について教えてください。

産業観光課長 電気料金等一旦町が支払いをし、実費を請求しているものです。

天野 修繕積立金を大規模改修事業に使用しますか。

産業観光課長 魚座の運営に関するものに使用していきます。

天野 業務委託料、設計会社は決まっていますか。

産業観光課長 まだ決定していません。

天野 大規模改修では水槽はそのままですか。見栄えを良くする事は出来ると思いますか。

産業観光課長 水槽まで入れると金額が大きく、ここでは雨漏りとエレベーター改修で、水槽については今は検討中です。

青木健 1事故につき1億5000万円、一人につき5000万円これを何口入っているのか報告してください。また、支払いの際にカードは使えますか。

平成30年度真鶴町
介護保険事業特別会計予算

賛成多数

質疑なし

平成30年度真鶴町
後期高齢者医療特別会計予算

会計予算

賛成多数

質疑なし

平成30年度真鶴町
水道事業会計予算

賛成多数

青木健 一般住宅月平均使用料はいくらですか。

まちづくり課長 月3492円です。

青木健 月あたりのトン数はどのくらいですか。

副町長 4人世帯で平均25トンから30トンです。

青木健 有収率は直近でどれくらいで、上昇していますか。

まちづくり課長 28年度決算で83・02%です。平成27年度と28年度を比較すると0・01ポイントあがっています。

青木健 水道の管網図があるとと思いますが、その詳細な延長距離を教えてください。石綿セメント管はまだありますか。

まちづくり課長 詳しくは後程お知らせしますが、総延長は5万8572mで、石綿セメント管はま

青木健 石綿セメント管の布設替えの計画があれば教えてください。

まちづくり課長 道路、下水道工事に併せて行っているところです。

企画調整課長 過疎地域指定に伴う計画の中で、上水道事業の計画も盛り込まれているので、具体的な計画ができましたらお示します。

青木健 受水費湯河原町に支払う責任水量これは日量何mですか

まちづくり課長 日量1400mです。

青木健 今現在日量何m使われていますか。

まちづくり課長 責任水量の6割から7割です。

青木健 6割だと840mでよいですか。

副町長 季節でも違うし曜日でも違うので6割から7割ということ、一概に月に何mというのは難しいです。

青木健 あくまで平均値を伺っているわけで、実績と責任水量の違いを聞いています。広域の協議会の中で実績に基づく責任水量の交渉を当局で行ってください。

まちづくり課長 平均で900mです。

青木健 有収率も加味して町民のために今後の交渉を進めてください。

予算審査
特別委員会平成30年度真鶴町
一般会計予算

一般会計（歳入）

青木健 町税について、町民税は、28・29年度決算で増加し固定資産税は減少している認識でいいですか。

税務収納課長 町民税は29年度では減少しています。固定資産税は約1000万円減少しています。

青木健 対策はどうなっていますか。

税務収納課長 町税全体の問題と標準税率を5年間上げた箱根町のような事例を参考にします。

質疑応答

る施策はなんですか。

企画調整課長 定住移住

9

3月定例会

お試しくラシカル事業と過疎債のハード事業を組み合わせ、新たな事業を今後、実施します。

黒岩 公有財産維持管理費管理経費の内訳を教えてください。

総務課長 旧保健センター・コミュニティ真鶴・琴ヶ浜研修センターなどの維持管理経費です。

黒岩 公共施設等マネジメント業務委託料の内容、公共施設の総合管理計画をどう発展させたものですか。

総務課長 公共施設管理計画を改定します。内容は駅前駐輪場と琴ヶ浜研修センターを加えて、主な15施設についてどのくらい長寿命化がはかれるかなどを検討し、30年度中にはでき上がります。

青木繁 地場産業人材開拓・育成業務事業予算について伺います。

産業観光課長 岩漁協に委託し、試験養殖中の岩牡蠣の管理育成技術習得のため、海士町より指導を受けるための予算です。

青木繁 産業・文化振興

事業業務委託料の内容について伺います。

企画調整課長 2020年オリンピック・パリピックに向けて、当町が文化面等での様に参加していくか専門家を交えて検討する委員を選定中であり、準備会も行っています。

板垣 自治会連合会補助金で回覧物配布に議会報告会開催案内を2度ほどお願いして回覧していただきましたが、それらは含まれていますか。

企画調整課長 回覧物の配布は月に一度企画調整課が取りまとめ、回覧を担当していただいている自治会役員の方に配布しています。各所管から依頼のあったものをお持ちしています。議会事務局から依頼があれば一つの回覧物として持つて行っています。

町長 自治会からのご意見もあるので、町の方としてはできれば議員の方で配っていたら、町民と接触していただければという思いはありますが、

もし、議会から依頼があればそれを自治会に諮らなければいけないので、それから決定させていた

できます。

青木繁 公式ホームページ運用業務委託料で議会ホームページが見つかりにくいですが改善はしますか。

企画調整課長 29年度に改良の指摘があり現在改良を進めています。

板垣 男女共同参画推進事業の講演会講師はどのような方を予定していますか。

企画調整課長 テーマが幅広く、暴力の事や人権の問題など全てのテーマを取上げる事ができそうです。真鶴にあったテーマで取り組んで行こうと思います。

板垣 個人番号カードは、これからマイナポータルなど色々な場面で使う事が増えると思いますが、今後の普及についての考えはありますか。

町民生活課長 行政手続きにおける住民サービス

すし、公平な給付と負担を図り、本場に社会保障を必要としている方に積極的に行政から手を出す事ができる事も目的とされています。色々な場面で活用されていきますので、広報・啓発をやっていきます。

板垣 個人番号カード用顔写真を窓口で撮影してくれる町もありますがそれについてはどうですか。

町民生活課長 交付申請については顔写真が必要になります。申請者の手間ということもありますので、近隣市町の動向も踏まえながら研究します。

黒岩 ひとり暮らしの高齢者等緊急通報システム委託料が前年より増えていますが運用状況はどうなっていますか。

健康福祉課長 2月末26件で微増です。

黒岩 自立支援医療費（更正医療）支給費が大幅に減った原因はなんですか。65才以上の障がい者が対象で自立支援法から介護保険に移動したからですか。

健康福祉課長 就労支援の利用者がいなくなり、就労支援B型も減りました。法改正により、介護保険法で見える方が減となっています。65歳以上の適用は30年度以降になります。

黒岩 学童保育は現在、対象が小学校1年生から3年生までですが、6年生までできないですか。土曜保育はできないですか。

健康福祉課長 ニーズ調査を行い検討します。

板垣 再度になりますがまなづる学童保育の拡大はどうなっていますか。

健康福祉課長 来年度子ども・子育て支援計画の改定のためのアンケートを予定しています。その結果を踏まえ学童保育の体制も見直していきます。

前回のニーズ調査では希望はありましたが実際にはなかったです。長期休業中の4・5・6年生については対応を考えていきます。

青木繁 湯河原町真鶴町の衛生組合負担金のうち、

公債費（過疎対策事業債）はいくらになりますか。

副町長 2億5000万円の過疎対策債がなかった場合は、予算編成が非常に苦しい状況でした。

青木繁 おさかな号の運営状況についてはどうなっていますか。

産業観光課長 28年度で20回利用され、販売金額は128万9000円、29年度は2月までに19回利用され販売額は80万2000円で3月中に4回利用される予定があります。

青木繁 営業エリアは何処までですか。

産業観光課長 川崎市、横浜市等政令指定都市を除いた神奈川県全域や東京都檜原村を含む都内、長野県安曇野市等での鮮魚販売許可は取得しています。また、11月より相模原市方面へ定期的に営業に行くようになりました。

青木繁 食品衛生責任者の選任はどうしていますか。

産業観光課長 現在3名の町職員が資格を取得し

質疑応答

3月定例会

対応しています。

青木繁 港湾管理費の看板設置工事の目的と内容を教えてください。

産業観光課長 岩海岸砂浜区域も漁港区域内と指定されており、シーカヤック・水上バイクなどの乗入への禁止及び注意喚起内容を他地域の実情も踏まえて掲示設置していきたいと思っています。

板垣 展望小公園花壇撤去では、片隅に町民の方から寄贈された小松石のベンチが設置されていますが、それはどうなりますか。

産業観光課長 撤去するのは中央の花壇のみで、ベンチ等については変更は考えておりません。

黒岩 真鶴半島グランドデザイン業務委託料の概要を教えてください。

産業観光課長 亀ヶ崎利用計画とお林調査保全と今後の利用計画を定めま

企画調整課長 お林を保全していくには経費もかかるので過疎債と地方創生をオーバーラップして

検討していきます。

田中 空き家実態調査委託について、空き家の所有者が分からない物件は、どのくらいありますか。

まちづくり課長 30年度に入って調査を行います。以前に20年・21年度に実態調査を実施しました。税務収納課の家屋、土地台帳を見れば、その所有者が分かれますので基本的には所有者が分からないということはないです。

田中 土地を持っていると税金が掛かり、維持管理するよう求められることもあります。それによって、相続時に登記が義務化されていないので、登記しない人が増えていきます。また、世帯交代する度に相続人が枝分かれし増えており、相続人の誰かが行方不明になると、その土地全体が利用できなくなりま

黒岩 真鶴港周辺グランドデザイン策定委託料の概略を教えてください。

まちづくり課長 現在拡張予定地の鑑定評価中のため、評価額確定後に地権者と買取交渉を開始し、補正予算で対応する予定です。

黒岩 真鶴港周辺グランドデザイン策定委託料の概略を教えてください。

まちづくり課長 県の真

のように思いますか。

まちづくり課長 20年・21年度の実態調査から調査更新していないので、30年度の空き家実態調査に当たってはそこを視野に入れ正確に行なっています。

黒岩 跨線橋南側エレベーターの新設について現状はどうなっていますか。駅前周辺構想と関係なく南側エレベーターの建設は進めますか。

まちづくり課長 駅前周辺全体の計画と切り離しても、JRと県の協議が折り合えば、南側エレベーターの工事は始まります。

青木繁 町営住宅手前の町道真一号線拡張予定事業の進捗状況と予算について伺います。

まちづくり課長 現在拡張予定地の鑑定評価中のため、評価額確定後に地権者と買取交渉を開始し、補正予算で対応する予定です。

黒岩 真鶴港周辺グランドデザイン策定委託料の概略を教えてください。

まちづくり課長 県の真

鶴港活性化整備計画の中で沖防波堤・第5岸壁補修・町の避難施設計画など町の要望事項のためのグランドデザインです。

黒岩 真鶴駅周辺グランドデザイン策定業務委託料・町道現況測量委託料（隧道）の内容はどうなっていますか。

まちづくり課長 隧道だけではなく、郵便局から生コンまでの町道の測量。真鶴駅前周辺は29年度にグランドデザインに向け準備会を2回行なっています。

板垣 跨線橋エレベーターメンテナンス業務委託料は緊急時対応との事でしたが、清掃業務はどうなっていますか。

まちづくり課長 エレベーター本体清掃は町の担当になっていて、月1回の点検時に行っています。

板垣 エレベーターが設置され良かったと感謝の気持ちで清掃をして下さっている方がいる事も知っていたのだかと思

黒岩 コミュニティバス

黒岩 コミュニティバス

のダイヤの入れ替えや増便は実現の方向で進んでいます。道が狭くてコミュニティバスが入らない地域のデマンドタクシーの活用や70才以上の高齢者の運賃を100円にすることなどの検討はしていますか。

まちづくり課長 JRとのダイヤの改定は直ぐ行い、デマンドなどについては、地域交通会議補助金100万円の中で検討するように地域交通会議に諮ります。

企画調整課長 バスのネットワークを見直して、公共交通会議で議論をしてもらいます。

高橋 コミュニティバスの利用者1人当たりのコストはいくらですか。

まちづくり課長 運賃200円に対し、約600円のコストがかかっています。

高橋 交通弱者に対する施策は重要ですが、一方で恩恵を受ける方、そうでない方の間に不公平感が生まれないよう十分な配慮も必要だと思います。

青木蔵 防災ラジオは今後も利用できますか。

総務課長 防災ラジオは、34年まで運用できますが、新たな放送方式も検討し

まちづくり課長 地域公

共交通会議等において検討していただきます。

青木蔵 耐震診断補助事業のPRを積極的に進める考えはありますか。

まちづくり課長 1981年度5月以前の建物については、耐震診断実施に向けて広報等への掲載、啓蒙活動を進めています。

青木蔵 荒井城址公園管理業務委託で、しだれ桜管理状況についてはどうなっていますか。

まちづくり課長 植栽を業者に依託し調査・保全をしていきます。

青木蔵 デジタル簡易無線機電波利用料について、移動デジタル携帯無線機を町防災部局が装備する予定はありますか。

総務課長 消防団には整備して設置済みであり、町としても移動式防災無線の整備を検討して行く予定です。

3月定例会

て対応します。

青木 蔵 防災備蓄事業の

中の食料備蓄の現状で避難所に貯蔵配分にバラツキがあるようですが、どうなっていますか。

防災係長 中学校体育館、町民体育館に補充し備蓄します。

板垣 防災備蓄事業で水や燃料が確保できなくても赤ちゃんが困らないように液体ミルクも備蓄する必要がありますと思います。

総務課長 来年度の食糧費の中で粉ミルク48缶を購入予定です。それに合わせて検討していきます。

め所はどうなっていますか。
総務課長 第二分団詰め所は雨漏り改修工事で、他の詰め所は特にないです。

黒岩 防災行政無線の難聴地域の改善計画と対応はどうなっていますか。

総務課長 アナログ防災ラジオに補助器具をつけてデジタルでも聞こえるようにし、携帯メールで放送内容を伝えるなど検討します。難聴地域は業者に直接交渉し、改善をはかります。

高橋 当町の地勢に鑑みると、津波からの避難に特化した訓練が重要だと思いますが、その計画はありますか。

総務課長 30年度に琴ヶ浜研修センターで実施する予定です。

高橋 避難に役立つリヤカー等の補助具の配備を以前より指摘してきましたが、配備は進んでいますか。

総務課長 早急に検討します。

黒岩 第二分団詰め所改修工事の内容は。他の詰め所はどうなっていますか。

災害行政無線が聞こえないとの声があります。観光客も多い場所なので、早急な対応が必要ではないですか。

総務課長 デジタル化工事に際し、高所にスピーカーを設置しました。

青木 蔵 ICT教育実施にあたって、無線ネットワークを設置する予定はありますか。

教育課長 職員室だけにありますが、今後は学校全体で運用できるよう検討します。

黒岩 小学校バス利用助成事業補助金が昨年より減っている理由はなんですか。保護者の負担はどうなっていますか。

教育課長 コミュニティバスに変わったことで減となりましたが、保護者の負担は変わりません。

黒岩 特別支援学校助成事業の内容は小田原養護学校に通う生徒のためですか。

教育課長 新規の事業で小田原養護学校に通う小学1年生の通学費の補助です。自宅から真鶴駅までタクシー代の7割を補助します。

青木 蔵 民俗資料館について修繕料が継続的に予算上されていますが、今後この方向で運営管理していきますか。あるいは購入して運営していく予定はありますか。

教育課長 文化財の老朽化対策として、所有者との購入交渉を予定しています。

青木 繁 購入実現後の利用計画はありますか。

教育課長 岩地区の文化財保全等の拠点として考えています。

板垣 中学生グローバル人材育成事業は国内の施設への研修と聞いていますが、具体的に説明してください。

教育課長 29年度までは中学生国際交流海外派遣事業として、中学2年生を対象にやってきましたが、昨今のテロ事件や参加者数も少なくなり、効果等を考え、見直しを検討しました。施設内は英語だけで話す施設で福島

にあり、2泊3日で2年生15名程度を予定しています。できるだけ、多くの生徒をと思っています。

高橋 これまでの中学生海外派遣事業を国内語学留学事業に変更するにあたり、1人でも多くの生徒が参加できるよう検討してはいかがですか。

教育課長 研修内容と料金体系をもとに検討します。

板垣 小学校修繕費はプールのシート張り替えとポンプの取り換えという事ですが、トイレは終了したという事ですか。

教育課長 小学校のトイレについては、体育館を除き全て終了しました。

黒岩 昨年10月に生活保護の基準が削減されましたがそれにより、就学援助支給者資格に影響はありますか。就学援助金の中にPTA会費が含まれていますか。

教育課長 従来どおりで変わっておりません。就学援助支給額に生徒会費が入りますが、今後、資産割の引下げと同時に、大

模工事はどこを修理しますか。

教育課長 非常用自家発電・高圧ケーブル・高圧電流・雨漏りなどの修繕。人の命に係るものを優先しました。

平成30年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）予算
青木 蔵 不納欠損と滞納状況について、状況分析をお聞きます。

町民生活課長 所得階層別水準と滞納件数増加は、必ずしも一致ではなく滞納納税徴収はきめ細かく進めます。

黒岩 国民健康保険税が昨年より少なくなった原因は何ですか。

町民生活課長 国保制度改革により、税率改正に伴う減収です。資産割、平等割等を見込みました。

黒岩 資産割等の減額で保険税が安くなったことは大変良かったです。今年から3年間国から全国で1700億円の支援が入りますが、今後、資産割の引下げと同時に、大

質疑応答

3月定例会

勢の家族や低所得者に平等割りや均等割りなどを引下げのための前向きな施策をして欲しいです。

短期証の発行状況と、留め置きはありますか。

税務収納課長 1ヶ月9人、3ヶ月37人、6ヶ月34人で、計80人です。留め置きはありません。

黒岩 神奈川県国保運営方針の中で短期証について「当該被保険者が通院又は入院の事実により、一部負担金の支払が困難である旨の申し出があった場合は特別の事情に準ずる」と書かれてあり、2月の県議会でも保健福祉局長が「短期証の発行に当たっては必要な時に医療機関で受診できるような有効期限内で発行するよう助言指導を行なっている」と答えています。

短期証となっている方も病気で通院などが必要な場合は考慮すべきと考えますがいかがですか。

町民生活課長 県の運営方針にそって滞納整理を行ってまいります。

黒岩 特定健康診査につ

いて健診率増加のために30年度はどんなことに取り組みますか。

町民生活課長 新たな取り組みとして人間ドックに助成します。

板垣 30年度から県が運営主体ですが、収納率の92%は県から示されたものですか。

町民生活課長 県の運営方針の資料の中では、市町村ごとの収納率が示されています。これについては、各市町村の方で積算結果等の資料を提出し、県が集計しています。

板垣 保険者努力支援制度に基づく支援金については、保険者の努力を判断する指標を踏まえて交付額を決定するとなっていて、その中に国保がかかえる課題に対する努力として、収納率向上の状況等、含まれています。

町民生活課長 以前から県の特別徴収交付金の算定の中で収納率向上というものが一つの項目として、他に特定健診の受診率であるとか、保健指導の実施率等があり、保険

税の収納率の向上についてもポイント制により、県の特別徴収交付金の額の算定の一部の基礎となる制度はありました。今回、制度改革に伴い更に

公費が追加投入され、町村分として300億円程度拡充に使われるところ

です。改めて特定健診であるとか保健指導の実施、後発医薬品の使用勧奨といったものが得点になりますので、そういったものを重視しながら取り組んでまいります。

板垣 後発医薬品の使用状況はどうですか。

町民生活課長 ジェネリック医薬品の差額通知は年2回送っています。使用割合は県に比べると28年12月実績、最新のデータですが、真鶴町69・1%、県平均67・2%で県を上回っています。

平成30年度真鶴町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）予算

質疑なし

平成30年度真鶴町下水道事業特別会計

予算

青木 廣 広域公共下水道建設事業負担金はいつまで続きますか。

まちづくり課長 工事は終了したので、来年度に償還が終了します。

青木 廣 汚泥焼却場の工事は終わりましたか。

まちづくり課長 工事は終了したので、今年度で償還が終わります。

平成30年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計予算

黒岩 魚座大規模改修工事の内訳を教えてください。

産業観光課長 設計監理とエレベーター、屋根などの雨漏り、消防防災設備、厨房ファンなどの改修です。

黒岩 27年5月から指定管理になった事業者の事業実態の報告はどうなっていますか。

産業観光課長 27年28年は報告を受けています。3月の評価委員会での評

価が報告される予定です。

黒岩 大規模な工事を行なうのに、契約では報告義務があると思うが、今まで議会に一度も報告がないのはおかしくないですか。

産業観光課長 報告書のかたちでなかなかできず、遅くなりました。しかし、運営については町が指導し、運営はできております。今回の工事とは別です。

板垣 魚座大規模改修工事は営業しながらやっていくのですか。

産業観光課長 営業しながらですが、ペランダに足場を組むといったことや厨房の大型ファンの場合は休館となることもありますが、もしもありませんので、指定管理者と意見を調整しながら影響がないように考えていきます。

岩本 2階の水槽部分の工事は含まれていないのですか。

産業観光課長 水槽は改修について見積もってもらっていますが、余りにも高額になるため含ん

おりません。

岩本 水槽を生かそうとすれば高額となるのは理解していますが、道路側からの見栄えの悪い部分については、どうしますか。

産業観光課長 その件については以前もご指摘がありましたが、内部でも検討させていただいております。

町長 私も今のままで良いとは思っていないので、工事の進捗状況で執行残を見ながら改修したいと考えております。

平成30年度真鶴町介護保険事業特別会計予算

黒岩 介護保険料が前年より増えているのはなぜですか。

健康福祉課長 30年度から保険料が月に5300円から5700円（第五段階）に値上したためです。

黒岩 4000円の値上をしても年金が減らされるので、高齢者の生活が大変です。介護保険料を1年間滞納している方はい

ますか。

3月定例会

健康福祉課長 いらっしやいます。

黒岩 その場合、介護制度を利用する時は実費になりますか。

健康福祉課長 給付制限は受けませんが、介護者の実情のなかで、介護サービスを検討したり生活保護などの制度を受けるなどの方法で対処をしています。滞納すると給付制限が起きることも伝えております。

黒岩 介護認定審査はチェックリストによる認定と医師などが係る認定との違いと実態についてはどうなっていますか。

健康福祉課長 要支援1・2相当の方はチェックリストにより町包括を通じてケアマネジャーが担当し、認定審査会は介護度がつく人が多く、ケアマネジャーが担当します。要支援者1と2で86名いますが、今後認定が切れる段階でどちらにするかが決まります。

青木蔵 認定審査会を共有する自治体があります。今後、近隣市町と真

鶴町は広域化を検討しますか。

健康福祉課長 一回の認定審査会で25件を審査する現在の状況は、認定業務が停滞しないよう考えれば広域で認定審査会を実施することは無理です。**板垣** 認知症初期集中支援推進事業、認知症初期集中支援チームを30年度中に全国の市町村に設置されますが、それについて説明をしてください。

健康福祉課長 当町では現在その要綱の策定をしているところですが、内容は認知症になられた方が適正なサービス支援を受けられるためにチームを組みチームでサービスを繋げるところ、約6カ月間の中で適正なサービスに繋げるところまでを支援していく、それを集中的にやっていくというものです。

板垣 体制的にはどうなっていますか。

健康福祉課長 基本的には包括と認知症の研修を受けた医師、医療職と介護職でチームを組みます。

状態により様々な人が予想され、現在の中では、6カ月間かかえていくには厳しい状況にあります。

板垣 人員の確保については町長副町長にお願いしたいと思っています。

青木蔵 人口将来推計で考察すると2025年には団塊世代がピークになりますが、下の世代が減少する介護保険事業は心配いらないのではないですか。

健康福祉課長 今後、真鶴町は、後期高齢者が増加して介護認定者は増加します。認定率も増加して介護保険事業は厳しくなり、要介護5程度で年間600万円かかります。3年計画で費用負担を見越して運営していくためにも保険料の改定は必要です。

岩本 地域支援事業の介護予防・日常生活支援サービス事業についてですが、29年度からスタートした本事業について、その成果をどのように分析していますか。

健康福祉課長 介護保険法の改正に伴って当町では、要支援1・2及び事業対象者が利用する訪問型サービスと通所型サービスを介護予防給付事業から総合事業へと移行してまいりました。

3月末をもって軽度認定者の介護予防給付での訪問型サービス及び通所型サービスは、すべて総合事業へと移行いたします。総合事業移行に伴って従来の一次予防・二次予防に分けていた我が町の各種介護予防事業についても、一般介護予防事業として65才以上の方々のニーズ、状況に合わせた介護予防事業に再編した多数の一般高齢者に参加いただいております。

岩本 新年度以降の事業執行に向けて、その成果をどのように生かしているかと考えていますか。

健康福祉課長 地域介護予防活動支援事業として、町内4カ所設置を目標に、地域の様々な方の協力を得て「地域サロン」を開き、介護予防事業を住み慣れた地域で行えるよ

う順次進めているところですが、軽減という点ですが、軽減

高齢者の真の自立とは、信頼感のある相談できる人がその人の周りにいることが、自立の大切な要素であり、重要な課題であると考えております。

高齢化率40%を超え、後期高齢者が増加している当町において、軽度認定者は確実に増加傾向にあります。この方々がこれ以上介護認定を悪化させないために、個々の状況に合わせた総合事業、介護予防事業を展開していくことが重要であると考えます。

黒岩 特例軽減がなくなれば、高齢者の生活は尚圧迫されます。滞納による短期証の発行はありますか。

町民生活課長 6カ月証が4名います。

黒岩 広域連合の2年ごとの見直しは少し先になり、その分の値上はないということですが、軽減特例がなくなることでは上にはならないですか。



平成30年度真鶴町後期高齢者医療特別会計予算

町民生活課長 予算上の被保険者は昨年と比べ減り、所得が上がるためです。

黒岩 平成30年度真鶴町水道事業会計予算



青木蔵 供給原価と給水原価について伺います。

まちづくり課長 27度が供給原価244円、給水原価252円です。今年度は、供給原価245円、給水原価241円です。設備工事で給水原価が増加する年度もあり得ます。



青木 厳
議員

町の門口構想について

真鶴駅周辺の現状と課題を把握のために主な論点が3つということで、1点目は土地利用計画、2点目は交通計画、3点目は駅前広場の整備計画を「町の門口構想」に反映して計画したと認識しています。

Q 交通計画で真鶴駅前
の国道・県道・町道
とそれぞれ機能的にも違
った変形五差路での歩行
者と車の渋滞対策につい
て町の計画は進んでいま
すか？

A 今年度真鶴町周辺地
区構想検討会に小田
原土木センターや小田原
警察交通課に参加してい
ただき渋滞緩和を最優先
に具現化してまいります。
Q 優先順位は、危険な
横断歩道の対策はど
うなっていますか？

A 上り下り車線に2車
線増やします。駅前
ロータリー、駐輪場、J
A農協のスペースを削っ
て、町と駅ロータリーに
入る車線を増やし渋滞を
緩和します。横断歩道は、
真鶴中学校が避難所にな
りますので避難の動線を
考慮すると地下道で真鶴
駅北側まで移動できる動
線も検討し検討します。

Q 駅前広場の整備計画
は駅前ロータリーの
改良の要望、駅北口の新設
の要望、駅舎の橋上化の
要望等の計画と進捗状況
はどうなっていますか？

A JRに対して駅前ロー
タリーの改良整備の
要望、駅北口の新設要望、
駅舎の橋梁化の計画を検
討会の中で工事可能な箇
所から進めていきます。

Q 橋梁化は駅ホームの
カーブを改良し小田
原方向に延伸工事が最優
先だと思います。駅舎の位
置は乗車客の動線から現
在の架線橋連絡橋の場所
が最適ではないですか？

A 旧保健センターと南
側を橋梁化の計画で
は、駅ビルを設置するか、
駅舎を橋上に造るか連絡
跨線橋とするかの違いで
す。今後は検討会で計画
を絞り込んだ案をまとめ
ていきます。

Q 駅の南側だけではな
くて駅の北側、駅周
辺の地域を含めて今後、
真鶴町過疎地域自立促進
計画と整合性を取って進
めるのかを質問します。

A 北側道路から南側幹
線道路までの拡幅に
ついてのソフト事業であ
る測量、地質調査、概略
設計など関係機関と協議
を進めてまいります。ま
た、過疎債を活用しなが
ら進めています。神奈川
県が町幹線道路を工事代
行し、工事費を県が負担
するものです。隧道の拡
幅計画にあわせて県と交
渉するものです。

Q 隧道を拡幅して駅北
側は活性化しますか？
住民は要望していますか？

A 駅の橋上化と南北道
路ができれば、住宅
の増加や商店ができ、住
民の利便性が増すことが
考えられます。

Q 旧保健センターと南
側を橋梁化の計画で
は、駅ビルを設置するか、
駅舎を橋上に造るか連絡
跨線橋とするかの違いで
す。今後は検討会で計画
を絞り込んだ案をまとめ
ていきます。

一般質問



天野 雅樹
議員

コミュニティーバス運行 の改善について

Q ダイヤ改正・バス停
の改善について経済
文教委員会において全体
の見直しは来年の12月ま
でに行い、平成31年春ま
でに実施すると発言し、
町長は柔軟かつ迅速に対
応すると答弁しています
が15カ月も時間がかかる
理由は何？

A JRのダイヤ改正に合
わせたコミュニティー
バスのダイヤ改正は4
月1日から新ダイヤにお
いて運行を開始する予定
です。又5月から伊豆箱
根バスの単独運行となり
減便が予想されることか
らバスネットワークの抜
本的な見直し事業に1年
間の時間が必要です。
Q バス停の改善につい
ては12月の定例議会
後に取り組みれば既に改善

できたと思いますが？

A 伊豆箱根バスに確認
したところ申請後2
カ月かかるとの回答をい
ただきました。

Q 関東運輸支局に確認
するとバス停の新設、
移設は事後の届け出でよ
いとこの回答を得ました
が？

A 直ぐに関東運輸支局
に確認します。

Q 時刻表の改正も1カ
月前の届け出ででき
るとの回答だったので迅
速な対応を求めます。

滝沢分譲地火災について

Q 町の対応として税金・
保険・水道料金等の
減免、避難所の開設、住
宅の斡旋廃材処分料の免
除、学用品の支給、給食
費の免除、心のケア等
を実施したと聞いていま
すが、地域防災計画には
地震や台風等の大規模災
害については明記されて
いますが今回のような火
災については規定が盛り
込まれていません。柔軟
な災害応急対策の策定を
行う考えはありますか？

A 平成30年度に実施予
定の地域防災計画に
併せて近隣市町における
対応状況や地域防災計画
における避難所運営の一
部準用などについて研究
していきます。

Q 火災の翌日に避難所
を閉鎖した理由は？

A 現場検証の為火災現
場へ行き、その後は
自主的に親類等の所へ行
ったため閉鎖しました。

Q 避難所では座布団と
毛布で過ごしたと聞
いていますが布団等の備
品はないのですか？

A 布団がないので暖房
器具等で対応しまし
た。

Q 灰等の産業廃棄物、
家電等のリサイクル
品の処分費は自己負担で
したが町で補助はできま
せんか？

A 町としては補助制度
がなく対応できませ
ん。

Q 小さな町ならではの
優しい救護制度の策
定に取り組んでいただき
たいです。



黒石 範子
議員

滝沢分譲地の火災について

Q 滝沢分譲地の火災で被災された皆様、ご近所の皆様に心からお見舞い申しあげます。建物全焼6棟・半焼1棟・部分焼3棟・ぼや2棟・合計12棟で火災は12世帯30人、負傷者3名となり、ここ数年で一番大きな火災となりました。被災された方々の生活再建を支援する町の対応はどうなっていますか？

A 住宅斡旋については町営住宅の当該要件を満たしている一世帯を斡旋しましたが、他に町営住宅を希望された方はいませんでした。固定資産税・介護保険料・水道料・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料などについて全焼・半焼の世帯の方は、各条例などに

基づき減免措置を6カ月から1年間（固定資産税は特例により2年間）行います。今後の減免措置については被災世帯の転居先状況、税等の減免状況を総合的に判断します。町としての支援活動は被災者に対し、今後でもできる範囲で支援をして参ります。

Q 就学援助金制度の小学校・中学校の新一年生の新入学児童学用品費の前倒し支給の実施について

A 就学援助金制度の新入学児童学用品費を当町では現在、7月に支給していますが、文部科学省が前倒し支給に前向きになったことから、全国では小学校約4割、中学校では約5割の市町村で実施され、近隣の町でも始まっています。子どもの貧困と格差をなくするため、「準要保護世帯」などの小学校・中学校の新一年生の子ども達への支給は保護者の切実な願いです。当町でも3月に前倒して実施したらどう

ですか？

A 私は、今まで一般質問等で様々な質問・提案をしてきましたが、ほとんどが、「検討する」という回答でした。「検討する」というのは「先送り」としか思えません。今回は「先送り」でなく確実に、実施して欲しいと思います。

A 諸課題を整理しながら、31年度からの実施に向けて検討していきたいと考えます。

Q 29年度は小学校と中学校の1年生で何名認定されましたか？金額は増額されたと思いますか？

A 小学校で3名中学校で5名。小学校が2万4700円が4万6000円、中学校で2万3550円が4万7400円です。



一般質問



青木 健
議員

Q 住宅失火に対する行政の支援について伺います。

A ①今年の一月に被害を受けた12世帯30人の現在の生活状況を把握していたら報告してください。

②物資等の寄付内訳と被災者への引き渡し状況を報告してください。

③見舞金は日本赤十字社と町社会福祉協議会が各一万円と聞きましたがそれ以外はありませんか？

④火災保険加入世帯と未加入世帯を把握しているか伺います。

⑤失火災に対して行政が金銭的支援のルール化をつくる考えはあるか伺います。

A ①につきましては現在にお住まいの住所は把握していますが個人情報等ありますので、町外生活者が数世帯、その他

の方々、町内で生活しております。

②につきましては電気ストーブ、ホットカーペット、低周波治療器が各一台、敷布団、毛布、掛布団、シーツ、枕各二組、

茶わん、お椀、皿各二組、電球と電球傘各二組、カーテンとカーテンレール一組、靴、さがみ信用金庫真鶴駅前支店からタオル、マフラー、ボックスティッシュ12点セットを十組寄付され全て被災者の皆様にお渡しして、衣類二十点については要望のある方へお渡しし、残りは総務課にて保管しています。

③につきましてはその他の見舞金についてはありません。

④につきましては把握していません。

⑤につきましては町独自では考えていません。

Q 町営住宅に入居した被災者の家賃は減免か免除か、また、民間のアパート等へ入居された方々への援助はどう考えているか伺います。

A 原則家賃判定の一番低い階層で家賃判定し一年間減免します。民間のアパートへ入居された方々への援助等はしていません。

Q 同じ条件で被災されているのに援助がそれぞれ違うのはいかがなものか、新しいルール化が必要ではないでしょうか。想定できる範囲内で独自のルールをつくるべきと考えます。動物同伴での町民センター避難を断れた経緯があることから、ペット同伴での避難場所確保について考えてください。防災グッズの点検等をしてください。火災保険には特約で補償されています。これら火災保険もあるということ

を是非とも行政から被災者により添ってお伝えしてください。大人の心のケアはどの様に対処したか伺います。

A 連絡をいただければ保健師の派遣等もできる旨をお伝えしています。



森 敦彦
議員

琴ヶ浜研修センターについて

町長、補正予算とはなんですか？

読んで字の如しです。

補正予算とは、当初予算が何らかの理由により執行できなくなるために、それを補うために組まれた予算ですので、今回の2400万円の補正と言うことは、本来なら、当初予算は、億単位の予算になりますか？

緊急に国から何かあった時は、補正予算を使うこともありますし、この件は、あなたの先輩議員に議会で認めてもらったものですから、あなたの発言は、余りにも議員を馬鹿にしている発言です。

今の町長の発言ですと、議決したものに

対する発言は、先輩議員を馬鹿にしたことになり過去に議決したものは、質問できなくなるとのことですね。

そういうことではありません。

議案として出して議員が発する言葉、私が発する言葉を議事録等読んでほしいというのを言っているものです。

琴ヶ浜研修センターの海抜は、何メートルですか？

6メートルです。

昨今の大地震に伴う津波に関して最大限の備えが必要と言われているのに、何で海抜が6メートルしかなく、町内から離れたあの場合を研修センターとしなければならぬのか、通常誰が考えても理窟に合いませんし、こども達が研修している時に津波が来たら一変にやられてしまいますので、一番安全な場所を研修センターとすることが、大事なことで

す。

昼間のこども達の研修については、避難路の確保や時間も現地で確認ができており、安全が確保されております。

年間4件しか利用されていないのに、緊急性があつたとは思われません。

総合計画については、先ほど町長は30年度に改訂予定の公共施設総合管理計画に位置付け実施計画に盛り込んで参りますとのことですが、町長は後期基本計画の中で、まちづくりの羅針盤となると述べておりますのに、載せていないし、現状のままでは、宿泊研修ができない等事前に十分審議されていれば、解決できた問題も多くあつたと思います。町も過疎地指定を受け、財政力指数も0.5を切った状態ですので、今後は、行政財産の取得については、十分以上に審議を行う事と、これからは、総合計画に載せるようにしてください。

一般質問



板垣由美子
議員

誰一人取り残さない！「持続可能な開発目標エスディージーズへの取り組み推進について」

エスディージーズは貧困や格差をなくし持続可能な世界を実現するため、すべての国連加盟国が2030年までに達成すべき目標として2015年国連総会で採択されました。

①貧困をなくそう②飢餓をゼロに③すべての人に健康と福祉を④質の高い教育をみんなに⑤ジェンダー平等を実現しよう⑥安全な水とトイレを世界中に⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに⑧働きがいも経済成長も⑨産業と技術革新の基盤をつくろう⑩人や国の不平等をなくそう⑪住み続けられるまちづくりを⑫気

候変動に具体的な対策を⑭海の豊かさを守ろう⑮陸の豊かさを守ろう⑯平和と公正をすべての人に⑰パートナーシップで目標を達成しよう、の世界を変えするための17の達成目標が示され自治体の積極的な取り組みが期待されています。そこで町のエスディージーズへの取り組み推進について、認識、広報・普及啓発、理念に基づくまちづくり、子どもが学ぶ機会についてどのような考えをお持ちか伺います。

日本では2016年5月エスディージーズ推進本部を設置し「持続可能で強靱そして誰一人取り残さない経済社会環境の統合的向上が実現された未来への先駆者を目指す」ことをビジョンに実施方針を策定しています。

地方自治体に各種計画や戦略方針の策定や改訂にあたっては、エスディージーズの要素を最大限反映することを奨励しつつ、達成に向けた取り組みを促進するとしています。

本年2月に開催されました神奈川県知事と県内全市町村長が集まる会議の席上で、知事より既にエスディージーズに通じるような行政施策を実施していることと思うがどのように使っていくのかを検討し、県と市町村が一緒になって持続可能な社会づくりに取り組んでいきたい。また、そのために市町村との情報交換や連携協力を進めるなど、十分なコミュニケーションを図りながら一体となってエスディージーズの推進に取り組むための発言がありましたので、県や県内市町村と連携し取り組んで参りたいと考えています。



委員会等報告

委員会報告

議会運営委員会

1月9日(火)

①陳情の取り扱いについて

②常任委員会の委員の兼務について

③議会視察について

以上3件について協議しました。

1月23日(火)

①12月開催議会報告会議事録の確認について

②今後の委員会協議事項について

以上2件について協議しました。

2月6日(火)

議会運営基準について協議しました。

2月20日(火)

①神奈川県町村議会議長会 沼田参事を講師に招き、議員全員にて議会運営について勉強会を行いました。

②議会運営基準について協議しました。

2月27日(火)

3月定例会について協

議しました。

3月19日(月)

議会運営基準について協議しました。

議会運営委員会

委員長 青木 繁

総務民生常任委員会

1月9日(火)

診療所の指定管理の調査スケジュールについて調整しました。

2月6日(火)

①指定管理者による診療所の運営状況について

②診療所指定管理者の候補者の選定について

③今後の診療所の運営について

各、調査しました。

3月12日(火)

議案第14号 真鶴町国民健康保険診療所の指定管理者について審査しました。

総務民生常任委員会

委員長 田中 俊一

経済文教常任委員会

平成30年を迎え、いよいよ当委員会所管の事業について実地検証を開始しました。

1月25日(木)

真鶴中学校生徒を対象に行われた、ICT教育活用推進プロジェクト「リテラシー教室」を視察しました。通信機器が普及してきた昨今、ICT機器(パソコンやスマートフォンなど)を使用した教育が行われるようになり、遠隔地の人との通信が容易となり、情報交換が盛んになるにつれ、顔の見えない相手とのやり取りがプライバシーの侵害につながり、思わぬ事件に巻き込まれることが予想されます。危ない話・怖い話・依存症(くせになる)・出会い系への誘いや嫌がらせや、いじめに繋がる恐れ。い

つ巻き込まれるかも知れない事件や事故について、映像を駆使した教育が行われていました。子ども

達だけでなしに、父兄の方々にも、同様の内容について学ぶ機会が持た

らと感じました。

1月27日(土)

小学校6年生対象に行われている「土曜教室事業」を視察しました。

表紙の写真は教室の風景です。目的として、町の子育て支援の一環として、地域の教育力を活用して土曜日に子ども達に学習の機会を提供する中で子どもが進んで学習に取り組み、学習の楽しさを味わうことにより子供たちの生きる力の育成に向けて支援する。地域の大人と子どもたちの交流をととして、子どもたちの居場所を提供することにより、子どもたちの健全な育成に資するとして

います。教科は、算数・

達だけでなしに、父兄の方々にも、同様の内容について学ぶ機会が持たらと感じました。

1月27日(土)

小学校6年生対象に行われている「土曜教室事業」を視察しました。

表紙の写真は教室の風景です。目的として、町の子育て支援の一環として、地域の教育力を活用して土曜日に子ども達に学習の機会を提供する中で子どもが進んで学習に取り組み、学習の楽しさを味わうことにより子供たちの生きる力の育成に向けて支援する。地域の大人と子どもたちの交流をととして、子どもたちの居場所を提供することにより、子どもたちの健全な育成に資するとして

います。教科は、算数・

達だけでなしに、父兄の方々にも、同様の内容について学ぶ機会が持たらと感じました。



達だけでなしに、父兄の方々にも、同様の内容について学ぶ機会が持たらと感じました。

1月27日(土)

小学校6年生対象に行われている「土曜教室事業」を視察しました。

表紙の写真は教室の風景です。目的として、町の子育て支援の一環として、地域の教育力を活用して土曜日に子ども達に学習の機会を提供する中で子どもが進んで学習に取り組み、学習の楽しさを味わうことにより子供たちの生きる力の育成に向けて支援する。地域の大人と子どもたちの交流をととして、子どもたちの居場所を提供することにより、子どもたちの健全な育成に資するとして

います。教科は、算数・

達だけでなしに、父兄の方々にも、同様の内容について学ぶ機会が持たらと感じました。

1月27日(土)

小学校6年生対象に行われている「土曜教室事業」を視察しました。

表紙の写真は教室の風景です。目的として、町の子育て支援の一環として、地域の教育力を活用して土曜日に子ども達に学習の機会を提供する中で子どもが進んで学習に取り組み、学習の楽しさを味わうことにより子供たちの生きる力の育成に向けて支援する。地域の大人と子どもたちの交流をととして、子どもたちの居場所を提供することにより、子どもたちの健全な育成に資するとして

います。教科は、算数・

達だけでなしに、父兄の方々にも、同様の内容について学ぶ機会が持たらと感じました。

1月27日(土)

小学校6年生対象に行われている「土曜教室事業」を視察しました。

表紙の写真は教室の風景です。目的として、町の子育て支援の一環として、地域の教育力を活用して土曜日に子ども達に学習の機会を提供する中で子どもが進んで学習に取り組み、学習の楽しさを味わうことにより子供たちの生きる力の育成に向けて支援する。地域の大人と子どもたちの交流をととして、子どもたちの居場所を提供することにより、子どもたちの健全な育成に資するとして

います。教科は、算数・

地方創生等検討特別委員会

国語・英語の3科目、子どもたちの理解度によって進められていました。グループ学習や個別学習で、みな一様に楽しみながらの授業風景でした。

経済文教常任委員会

委員長 岩本 克美

2月5日(月)

30年度予算編成に先駆けて地方創生に係る事業の計画、進捗状況、予算額について、事前協議にならない範囲で説明を受けました。

産業振興事業

①岩牡蠣試験養殖事業を町の産業再生事業と位置づけ本格的な事業化に着手します。商品開発、人材開発、販売を担う地域商社を設立するための調査委を実施します。

②小松石のブランディングと新規顧客の創出を目指します。

③小松石彫刻を真鶴町を

会場にオリ・パラの文化事業と位置づけ宣伝、推進します。

移住推進事業

①サテライトオフィス誘致事業

②お試し暮らし体験事業

③空き家利活用推進事業

④創業支援事業

⑤真鶴半島美術館振興事業

⑥ICT教育推進事業

⑦大学連携事業を推進し、新産業創出による雇用と定住を促進し真鶴町の教育文化、芸術と連携し移住促進を図り、働き手の移住を推進します。

地方創生等検討特別

委員長 青木 厳



その他の議会関連行事

12月

- ・湯河原町真鶴町衛生組
合定例会
- ・議会報告会
- ・神奈川県町村情報シス
テム共同事業組合例月
出納検査
- ・湯河原町真鶴町衛生組
合例月出納検査
- ・例月出納検査
- ・消防団歳末特別警戒陣
中見舞



1月

- ・真鶴町賀詞交換会
- ・小田原青年会議所賀詞
交歓会
- ・真鶴半島駅伝競走大会
- ・真鶴町成人式
- ・湯河原町消防出初式
- ・県市町村長・議長との
賀詞交換会
- ・真鶴町消防出初式
- ・神奈川県町村議会議長
会意見交換会

2月



- ・公明党神奈川県本部新
春の集い
- ・小田原警察署武道始式・
小田原警察署員を励ま
す会
- ・湯河原町真鶴町衛生組
合例月出納検査
- ・県議長会議長・副議長・
事務局長合同研修会
- ・例月出納検査
- ・真鶴町観光協会・真鶴
町商工会 合同新年懇
親会
- ・御殿場市・小山町・神
奈川県西地域2市8町
議会議長意見交換会
- ・足柄上合同庁舎竣工式
- ・真鶴町老人クラブ連合
会新年会
- ・黒部市議会視察
- ・埼玉県議会視察
- ・真鶴町都市計画審議会・
まちづくり審議会
- ・小田原食品衛生協会新
春のつどい
- ・全国過疎地域自立促進
連盟理事会
- ・神奈川県町村議会議長
会 正副会長会議
- ・神奈川県町村議会議長
会 2月役員会
- ・神奈川県町村議会議長
会 第2回定期総会
- ・神奈川県町村情報シス
テム共同事業組合議会
定例会
- ・真鶴の未来を支える子
どものミーティング
- ・湯河原町真鶴町衛生組
合出納検査
- ・例月出納検査
- ・地方創生EXPO
- ・松田山の夜桜を観賞す
る集い
- ・熱海・湯河原広域行政
推進協議会し尿処理専
門部会
- ・神奈川県町村等監査委
員協議会 第2回定期
総会

議会を傍聴してみませんか

次の議会は
定例会 6月7日(木)8日(金)15日(金)の
予定です。



真鶴地域情報センター・
インターネットでも
議会中継をしています。

平成30年 3月定例会 審議結果

会期(3月6日～16日)

議案番号	議 案	採決者数	賛成	反対	議決結果	青木健	森敦彦	天野雅樹	黒岩範子	高橋敦	岩本克美	田中俊一	板垣由美子	海野弘幸	青木繁	青木厳
発委第1号	予算審査特別委員会設置に関する決議について	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第1号	真鶴町国民健康保険財政調整基金条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第2号	真鶴町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	10	9	1	可	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○
議案第3号	真鶴町過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第4号	真鶴町課設置条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第5号	真鶴町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第6号	真鶴町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第7号	真鶴町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第8号	真鶴町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	10	6	4	可	×	×	×	×		○	○	○	○	○	○
議案第9号	真鶴町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	10	9	1	可	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○
議案第10号	真鶴町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	10	9	1	可	○	○	○	×	議長は裁決に加わりません	○	○	○	○	○	○
議案第11号	真鶴町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	10	9	1	可	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○
議案第12号	真鶴町消防団条例の一部を改正する条例の制定について	10	9	1	可	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第13号	真鶴町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第14号	真鶴町国民健康保険診療所の指定管理者の指定について	10	9	1	可	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第15号	平成29年度真鶴町一般会計補正予算(第6号)	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第16号	平成29年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第17号	平成29年度真鶴町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第18号	平成29年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計補正予算(第3号)	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第19号	平成29年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第20号	平成29年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第21号	平成30年度真鶴町一般会計予算	10	6	4	可	×	×	×	×		○	○	○	○	○	○
議案第22号	平成30年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成30年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)予算	10	7	3	可	×	×	×	○		○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成30年度真鶴町下水道事業特別会計予算	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成30年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計予算	10	6	4	可	×	×	×	×		○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成30年度真鶴町介護保険事業特別会計予算	10	6	4	可	×	×	×	×		○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成30年度真鶴町後期高齢者医療特別会計予算	10	9	1	可	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成30年度真鶴町水道事業会計予算	10	10	0	可	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

採決結果 ○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席(遅刻・早退を含む) 除=除斥 ※議長(高橋 敦)は決決に加わりません

議決結果 可=可決 否=否決 承=承認 認=認定 同=同意 報=報告 採=採択 趣=趣旨採択 不=不採択

編集後記

いつも、お読みいただきありがとうございます。今回、議会広報特別委員会の委員となりました。

文字数の制限もあり、一般質問等も、全てが掲載出来ませんので、苦慮しましたが、出来ることから、変えていきたいと思いい少しでも、読みやすくなり「です・ます」調に変えてみました。

この、議会だよりまなづるが、皆様にもっと、お読みいただけるように努力をしてみたいです。の、よろしくお願いいたします。

議会広報特別委員会

委員 森 敦彦



議会広報特別委員会

委員長 板垣 由美子
副委員長 天野 雅樹
委員 青木 健
委員 森 敦彦
委員 黒岩 範子